



きくがわ 社協だより

No.144

2017年

2月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

「災害に強い菊川市になるために」



小笠東地区での防災訓練の様子

昨年12月4日、例年実施されている自治会単位での自主防災訓練が、市内全域で行われました。小笠東地区ではコミュニティセンター併設の体育館を避難所として、各自治会から避難者が集まり、仮設トイレの設置や家庭用テントの組み立てなどを行いました。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザけやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202

Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

災害に強い市になるには？

災害が起きても「命が助かる」、「被害が少ない」、「被災後の生活困難が少ない」、「復興に向けて進んでいける」など、このような状態であれば、災害に強い市と言えるのではないのでしょうか？

菊川市を今以上に災害に強い市にするために行われている取り組みをご紹介します。

「防災講演会の開催」

ここ数年、市役所地域支援課と危機管理課が主催で、男女共同参画を視点とした市民向けの「防災講演会」が開催されています。今年度は、防災アドバイザー・防災備蓄を考える会代表の岡部梨恵子氏から防災備蓄に関するさまざまなお話がありました。

○まずは、家を耐震化し、家具などの転倒防止対策をする。

また、片づけることによって、落下物の危険がなくなり避難行動がスムーズに行え

て命を救うことができる。

○災害時に助かった命を繋ぐために、食料品の備蓄は、個人や家族の責任で一週間分を用意しておくことがとても大切になる。（避難所生活でも在宅生活でも同様）

家族の人数分の一日分の食材を入れたファイアルボックスを七個つくり、横並びで収納すると管理がしやすい。

一日分ずつ用意しておくことで、子どもたちだけの時でも、困らずに食べることが

できる。

○温かい食事がとれないのは、とてもつらい。ポリ袋で加熱調理するパッククッキングは、食材、ポリ袋、お湯を張った鍋、カセットコンロがあれば、温かい料理がつけれる。

熊本地震の後、カセットコンロを購入するのに5時間並んだとのこと。カセットコンロとカセットボンベを備蓄しておくといい。（カセットボンベのガスは1時間である。）



身体を保温するアルミブランケット
避難所生活では音が気になります。アルミブランケットは、擦り合せた時に音が少ない物を選ぶようにとアドバイスがありました。

「自主防災会の取り組み」

共助の強化を進めるため、市内十一地区に地区防災連絡会があります。

災害時には、市災害対策本部と地区災害対策本部が連絡を取り合い、被害状況や必要物資の把握等を行います。そのため、地区防災連絡会は地区内で情報を共有し、市との連絡調整がスムーズに行えるしくみを整えています。

今年度は、小笠東地区、横地地区、西方地区において、地区全体の自主防災訓練が実施されました。

熊本の震災の様子

昨年4月に発生した熊本地震の際に、県ボランティア協会と県社会福祉協議会が主催した支援活動の第三次隊（五月末）にボランティアとして参加された方にお話を伺いました。

被災地の様子

嘉島町が指定避難所とする町民体育館には、滞在避難者四百人余をはじめ、町内数カ所の小学校グラウンドや公民館などにも二百人余りが避難していたとの説明があった。

現地での活動

嘉島町災害ボランティアセンタースタッフからの要請事項と現地担当者の指示に従い活動した。私は①損壊家屋周辺などでの片づけ作業ではなく、被災現場から運び込まれる損壊家財などの廃棄物仮集積場で、個人の軽トラをはじめ受託業者のダンプの車両誘導とその降ろし作業を応援する搬入

活動、②指定避難所やグループホームでの「足湯（あしゆ）：個々のたらいに張った湯に足首までを浸け、温まっていたたくりラックス活動」と併せて「お茶っこ：新茶を味わいながら雑談していただくサロン活動」を担当した。

活動後の感想

仮集積場では埃の渦が舞い散り、十二区分ほどの分別指示の声飛び交う中、徹底した分別マナーの良さに感心した。

東日本大震災五ヶ月後の活動時には避難者の口数も少なく、ほとんど会話も出来なかったが、今回の熊本震災一ヶ月後の避難所周辺では会話が聞こえてきた。大震災で受けた心の傷、避難生活の苦悩、家屋家財の倒壊や一切流失と違えども、他人事ではない複雑な想いだった。

防災への思い

家庭での備えと地域防災について改めて認識し、今後も地元で出来る地域活動に耳を傾け、日頃からのふれ合いを大切にしたいと思う。



家族で考えよう防災備蓄品

災害に強い市となるために、家具などの転倒防止、水・食料などの一週間分の備蓄を家庭内で行いましょう。

そして、自治会活動や近所の方たちとおつき合いを大事にし、高齢者や障がいのある方など、援助が必要な方たちと一緒に避難する体制づくりや、少ないストレスで生活できる準備を整えておくことが大切です。

社会福祉協議会としても、行政や関係団体、地域の皆さんと協働して、平時からのつながりを大切にしたい地域力を高める取り組みを進めていきます。

みなさんとの出会いを大切にしています

Q 現在の活動について教えてください。

キャラバンメイト、脳力アップ応援隊、筋力アップ応援隊、レクリエーション活動、福祉有償運送事業運転者、加茂ゆうゆうサロンなど沢山の事をやっています。中でも、加茂のゆうゆうサロンは入って3年位ですが、男性が少ないので女性に出来ない事をやっているうちに、いつの間にか頑張ってしまうようになりました。64歳位に仕事の切りがよく退職をした頃、ちょうど自治会の役員が回って来て、それが一段落した頃、加茂ゆうゆうサロンの代表さんに声を掛けていただいたのが始まりです。自治会の役員をやってみて、自分が地域のために何もやっていなかった事に気づき、出来るうちに何かやってみようと始めたのがきっかけです。



山田 稔さん (自治会名：西袋)

- キャラバンメイト…市の長寿介護課の認知症サポーター養成講座の講師のボランティア。
- 脳力アップ応援隊・筋力アップ応援隊…市の長寿介護課が養成しているボランティア。
- レクリエーション活動…社協が主催するレクリエーション実践者養成講座に参加し、地域で活動するボランティア。
- 福祉有償運送事業…要介護や障がい有るために、移動手段を確保することが困難な方に対して行う送迎事業。
- 加茂ゆうゆうサロン…加茂地区の高齢者サロン。

Q 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

加茂ゆうゆうサロンが主体ですが、色々な所に行くと、同じ年代や自分より上の年代の方と接するのが楽しくて面白いと感じます。何回か行くと、「今日もまた会えたね」とお互いに確認しあえる。それが良いことなのかなあと感じます。レクリエーション活動は、まだ毎月1回はないですが、10人程でやっていますが、自分たちで考え、サロンへ行き、喜んでもらえる。次回も行こうと輪が広がっていくのが仕事だと思います。

脳力アップ応援隊は、小笠のくすりんでやっていますが、旧菊川にも広がってくれるといいと思います。

Q 趣味や楽しみなことは何ですか。

2年くらい前から菊川市の文化協会の菊川フォトクラブに入っていて、展示会があれば出しています。山には登りませんが、山の写真が好きです。それまでは旅行などに行くと撮ってはいましたが、大きく伸ばしたりするのはここ数年です。今はデジカメ撮影し、パソコンに入れて、自分で現像するのが面白いです。

あと、最近は自分も妻も忙しくてなかなか行けなくなりましたが、年に1～2回温泉に行くのが楽しみで雪見温泉が大好きです。

Q これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

動けるうちは今やっている活動を頑張っていきたいです。



レクリエーション活動の様子

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

菊川市文化協会

菊川市文化協会は平成17年からの発足以来、今年で12年になり、現在は23団体705名で構成され年間を通して様々な文化活動を行っています。

文化協会の自主事業として「夏休み！！ゆかいな体験講座」というイベントがあります。今年度は7月下旬に当協会6団体により市内在住の親子120名に生け花やフラダンス、バードウォッチングなど貴重な体験をしていただきました。

また、菊川市からの受託事業として主に4つのイベントがあり、今年度も①から④までの活動を行いました。

①第12回菊川市写生大会が5月15日（日）、倉沢のせんがまち棚田で開催されました。市内外から親子連れや中学校美術部の生徒などおよそ300人が参加し、思い思いの場所で写生を楽しみました。

②第22回菊川美術展が9月24日（土）から10月2日（日）まで常葉美術館で開催され、会期中790名の方が来場されました。

③第12回菊川市文化祭が11月5日（土）、6日（日）に文化会館アエルと中央公民館の2会場で開催されました。

芸能部門では、ダンスや歌謡、古典芸能など、子どもから大人まで30団体約500名が日ごろの活動成果の発表を行いました。展示アート部門では、絵画や写真、生け花など、およそ650点の多彩な作品が展示され、来場者を楽しませてくれました。

④第12回菊川市書き初め展が2月4日（土）、5日（日）に市民総合体育館で開催され、多数の応募がありました。また、展示に先立ち審査が行われ、市長賞など特別賞受賞者を決定しました。展示会場には、家族ぐるみの来場者などでにぎわい、書を通して日本の伝統文化に親しむ機会になりました。

代表 石井 水穂



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

送迎の会ぶらんこ

潮海寺にある「いきいきサロン東部」を利用されている高齢者の皆さんの送迎をしています。社会福祉協議会の車両を使用し、朝は8時30分に出発して利用者の皆さんのお宅にお迎えに行きます。帰りは14時に「いきいきサロン東部」を出発してそれぞれのお宅にお送りします。

活動日は月・水・金曜日で、現在15人の会員が月1回から3回で活動しています。道中のおしゃべりは楽しく、利用者の皆さんの笑顔が活動の力になります。

普通運転免許をお持ちの方であれば、どなたでも参加できる活動です。

ぜひ一緒に活動しましょう。あなたのご入会をお待ちしています。

問合せ先

ボランティアセンター ☎35-6385



ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償します。

- 加入対象者** ボランティア個人又はボランティアグループ、団体(NPO法人他)
- 対象となる活動** 自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動
- 補償の対象** ボランティア活動中に負った不慮の事故によるケガ
ボランティア活動中の偶然な事故による対人・対物の賠償責任
- 保険料** 基本タイプ：A350円、B510円
天災タイプ(基本タイプ+地震・噴火・津波)：A500円、B710円
- 補償期間** 平成29年4月1日以降、加入日翌日から平成30年3月31日まで

※安心して活動ができるために、お早目の加入をお願いいたします。

※ボランティア行事用保険もありますのでご加入ください。

申込・問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385

求むボランティアさん

問合せ先

ボランティアセンター ☎35-6385

「おんがくの広場」

- 活動内容** ・高齢者の移動のお手伝い
居室から会場まで、施設内の移動です。
車いすを押したり、一緒に歩いたりします。
・参加者と一緒に楽器の演奏や歌を聴いて楽しむ
- 活動日時** 毎月第2土曜日 13:30~14:30
- 募集対象** 一般、学生
- 活動場所** 地域交流センター「うらら」
特別養護老人ホーム喜久の園内



参加者募集 各種事業

手話を学んでみませんか ～手話奉仕員養成講座～

- 期 間 平成29年4月12日(水)～平成30年2月7日(水)
(講座全40回、実践1回、講義全3回)
- 講 座 毎週水曜日 (昼間・夜間を選択)
- 講 義 期間中の土・日曜日の中で3講義
- 会 場 プラザけやきボランティア室など
※詳細は下記へお問合せください。
- 申込期間 平成29年3月31日(金)まで
- 申込方法 下記へ電話で申し込み
菊川市役所 福祉課 障がい者福祉係
☎ 37-1252 (プラザけやき内)



菊川市社会福祉協議会非常勤職員募集!!

おがさ子育て支援センター非常勤職員

●非常勤職員 1名

- 雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
- 勤務地 おがさ子育て支援センター「ひまわり」
- 資 格 特になし
※以下のいずれかの資格を有する者優遇
①保育士資格②幼稚園教諭免許③小学校教諭免許
- 勤務日 火曜日～土曜日 (日・月休み)
- 勤務時間 8:15～17:00
- 給 与 菊川市社会福祉協議会非常勤職員給与規程による
- 申込期間 平成29年2月23日(木)～平成29年3月10日(金)
- 提出書類 履歴書 (写真貼付)
資格証明書又は資格取得見込証明書 (有資格者等)
- その他 採用試験については、面接を予定しています。
詳細については下記担当までお問合せください。
- 申込・問合せ先 菊川市社会福祉協議会 総務経理係 落合
☎ 35-3724



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

生活困窮者自立相談

日時 月～金曜日 8:15～17:00

心配ごと相談

日時 3月1日(水) 9:00～12:00

3月15日(水) 13:00～16:00

会場 プラザけやき

日時 3月6日(月) 13:00～16:00

3月21日(火) 9:00～12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 3月3日(金) 18:00～21:00

(受付20:00まで)

3月19日(日) 9:00～12:00

(受付11:00まで)

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

※奇数月の第1金曜日は女性専用日となります。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 3月6日(月)・27日(月) 13:00～16:00

会場 プラザけやき

予約電話 090-1476-3233